

令和3年度外部評価報告書

**令和 5(2023)年 3 月
十文字学園女子大学**

はじめに

十文字学園女子大学では、中期目標・中期計画及び年度計画を策定し、これを自己点検・評価の基準として、毎年自己点検・評価を行うこととしています。この点検・評価の結果について、妥当性と客観性を高めるため、大学評価ならびに高等教育の在り方について高い見識をお持ちの産官民学各分野の有識者に外部評価委員へご就任いただき、本学の教育研究及び社会貢献活動全般への助言をいただいています。

令和4年度は、令和4年度から令和10年度の6年間を期間とする第三期中期目標中期計画の初年度にあたり、その達成に向けた取り組みを開始しました。第二期中期目標中期計画の達成状況(総括)についてもご意見を頂戴しておりますので、第三期の計画に取り込む形で、PDCAを回していきたいと思っております。外部評価委員のみなさまからいただいた貴重なご意見・ご助言は、本学の基本理念や使命・目的の更なる実現に向け、今後の教育研究等の改善に役立てる所存です。ご多用にもかかわらず、本学のために労をいとわずご協力いただいた外部評価委員各位に心より感謝申し上げます。

さて、学校法人十文字学園は、令和4年度に学園創立100周年を迎えました。大正、昭和、平成、そして令和と時代とともに歩んでまいりました。今後も次の100年に向けて、1歩ずつ着実に歩んで参りたいと思います。

令和5年3月

十文字学園女子大学
学長 志村 二三夫

目 次

I 外部評価委員名簿

II 外部評価委員会による評価

III 参考資料

1. 外部評価委員会規程

2 外部評価委員会議事概要

①第 17 回十文字学園女子大学外部評価委員会 議事概要 (案)

②第 18 回十文字学園女子大学外部評価委員会 議事概要 (案)

I 外部評価委員名簿

【令和3年度～令和4年度】

氏名	職名	総会
アキタ キヨミ 秋田 喜代美	学習院大学文学部 教授 東京大学大学院教育学研究科 名誉教授	○
イワナガ マサヤ 岩永 雅也	放送大学 学長	○
オオツカ ユウサク 大塚 雄作	京都大学名誉教授、大学入試センター名誉教授 国際医療福祉大学 教授	○
カネコ ヒロシ 金子 廣志	新座市教育委員会 教育長	○
キムラ マヨト 木村 眞琴	株式会社ニコン 特別顧問	○
ササキ マサミネ 佐々木 正峰	公益財団法人 文化財建造物保存技術協会 前理事長、 国立科学博物館 顧問、元文化庁長官、本学園顧問	◎
スミヨシ ヒロユキ 住吉 廣行	新潟産業大学 副学長 松本大学 名誉学長・名誉教授	○
タナカ ヨウイチ 田中 洋一	東京女子体育大学 名誉教授 (学校法人藤村学園 評議員)	○
ハギノ ゲンジロウ 萩野 源次郎	大和合金株式会社代表取締役社長	○

※50 音順

※◎は座長

※十文字学園女子大学外部評価委員会規程に基づき、令和3年4月に委員委嘱（更新）を行った。
(全員継続)

※職名は令和4年度のもの

Ⅱ 外部評価委員会による評価

(1) 総括

十文字学園女子大学は、総じて順調であると評価する。

(2) 優れた点及び今後期待する事項

- ・さまざまな分野にわたって、地域連携がなされている。
- ・学生に対して、入学から卒業（就職）までの一貫した指導と支援を行っていることは評価できる。
- ・健幸づくり協働研究所の発足においては、専門分野も地域との連携など大学の学びを生かした貢献などを期待したい。

(3) 参考意見

- ・CAP制の扱いについては、一律に上限を超えないとする対応より、成績優秀者への緩和措置等の制度を検討した方が良いのではないか。
- ・大学の知名度については高まってはきているが、充分ではない。学園の百周年に合わせ、大々的なキャンペーンのような形でさらに推進できればよい。大学としてのブランディング活動や広報活動を強化し、長期的な活動として推進してほしい。
- ・将来性も考慮して、一般入試における入学者獲得に向けた対策を検討した方が良いのではないか。
- ・教職員がエネルギーでなければ大学のいい雰囲気はつくれないため、教職員の心を盛り上げていくことも重要である。

Ⅲ 参考資料

1. 外部評価委員会規程

十文字学園女子大学外部評価委員会規程

平成25年9月18日規程第138号

平成25年9月18日制定

平成31年4月1日最終改正

(設置)

第1条 十文字学園女子大学（以下「本学」という）に、十文字学園女子大学大学評価規程第3条第一項第三号及び第10条に定める外部評価を実施する機関として、十文字学園女子大学外部評価委員会（以下「委員会」という）を置く。

(目的)

第2条 委員会は、本学が実施した自己点検・評価の結果について、妥当性と客観性を高めるため、学外者による検証及び評価を行う他、教員評価や教育研究及び社会貢献活動全般への助言を行う。

(組織)

第3条 委員会は、若干名の委員をもって組織する。

2 委員は本学の設置目的について理解のある学外の学識経験者等から、学長が選考し、委嘱する。

3 学長は、委員を委嘱した場合、委員の氏名・職名等を、速やかに自己点検・評価委員会に通知するとともに、公表する。

(任期)

第4条 委員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

2 委員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(外部評価の実施)

第5条 委員は、本学が実施した自己点検・評価の結果を第2条の規定により検証し、優れた点及び改善を要する事項等を意見して、評価を付す。

2 事務局は、前項に定める委員の意見及び評価を外部評価報告書にまとめ、委員会の了承を得なければならない。

3 学長は、前項に定める委員会の了承後、外部評価報告書を自己点検・評価委員会に報告する。

(事務)

第6条 委員会の事務は、企画評価部企画評価課が行う。

(雑則)

第7条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、学長が別に定める。

2 各部局が実施した自己点検・評価の結果についての外部評価は、この規程を準用し、部局毎に行う。

(規程の改廃)

第8条 この規程の改廃は、自己点検・評価委員会の議を経て、教授会に報告しなければならない。

附則

1 この規程は、平成25年9月18日より施行する。

2 第4条の規定にかかわらず、この規程の施行後、最初に委嘱される委員の任期は、平成27年3月31日までとする。

附則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附則

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

2. 外部評価委員会議事概要

①第 17 回十文字学園女子大学外部評価委員会 議事概要（案）

日 時：令和 4 年 3 月 30 日（月）14:00～16:40

場 所：十文字学園女子大学 7 号館 6 階会議室および Zoom ウェビナーでの開催

出席者：78 名

- 〈外部評価委員〉 佐々木委員（座長）、岩永委員、大塚委員、金子委員、木村委員、住吉委員、田中委員、萩野委員
- 〈法 人〉 十文字理事長、十文字副理事長、岡林本部長
- 〈大 学〉 志村学長、綿井副学長兼学長補佐、安達副学長、小野副学長、岡本事務局長、井上企画評価部長（司会）、本間総務部長、樫本企画評価部次長、瀬川企画評価課長、戸塚学術情報部付部長、鈴木入試部長、大町入試課長
- 〈陪 席 者〉 学科長、自己点検・評価委員、事務局の部長・次長 他

（以下、敬称略）

冒頭、志村学長より開会の挨拶があった。

1. 第 16 回外部評価委員会議事要旨(案)について

佐々木座長から第 16 回外部評価委員会議事要旨（案）について確認があり、承認された。

2. 令和 2 年度 外部評価報告書(案)について

佐々木座長から、令和 2 年度外部評価報告書（案）について確認があり、承認された。

3. 令和 3 年度受審の認証評価結果について

綿井副学長から令和 3 年度受審の認証評価結果について説明があった。続けて、井上企画評価部長より概要についての説明があり、意見交換を行った。

4. 改組後（令和 2 年度から令和 4 年度）の入試結果について

小野副学長、鈴木入試部長、大町課長から令和 2 年度から令和 4 年度までの入試結果について説明があり、意見交換を行った。

5. 大学の教育ブランドの発信について

岡本事務局長、本間総務部長から大学の教育ブランドの発信について説明があり、意見交換を行った。

志村学長より謝辞があった。最後に事務局から次回の委員会についての事務連絡があり、閉会となった。

以上

②第 18 回十文字学園女子大学外部評価委員会議事概要（案）

日 時：令和 4 年 9 月 12 日（月）14:00～16:40

場 所：十文字学園女子大学 7 号館 6 階会議室および Zoom ウェビナーでの開催

出席者：57 名

〈外部評価委員〉 佐々木委員（座長）、岩永委員、大塚委員、金子委員、木村委員、住吉委員、田中委員、萩野委員

〈法 人〉 十文字理事長、十文字副理事長、岡本本部長

〈大 学〉 志村学長、綿井企画担当副学長兼学長補佐、安達教育担当副学長、本間事務局長、井上企画評価部長（司会）、樫本企画評価部次長、瀬川企画評価課長、鈴木企画評価課員

〈陪 席 者〉 副学長、学部長、学科長、自己点検・評価委員、事務局の部長・次長・課長 他

（以下、敬称略）

冒頭、志村学長より開会の挨拶があった。

1. 第 17 回外部評価委員会議事要旨（案）について

佐々木座長から第 17 回外部評価委員会議事要旨（案）について確認があり、承認された。

2. 令和 3 年度自己点検・評価報告書案（案）について

綿井副学長から令和 3 年度 自己点検・評価報告書（案）について説明があり、意見交換を行った。

3. 第二期中期目標・中期計画（平成28年度～令和3年度）の総括について

綿井副学長から第二期中期目標・中期計画（平成 28 年度～令和 3 年度）の総括について説明があり、意見交換を行った。

4. 第三期中期目標・中期計画（令和4年度～令和9年度）及び令和4年度年度計画について

綿井副学長から第三期中期目標・中期計画（令和4年度～令和9年度）及び令和4年度年度計画について説明があり、意見交換を行った。

十文字一夫理事長より謝辞があった。最後に事務局から次回の委員会についての事務連絡があり、閉会となった。

以 上